

研究者 (7) 生物工学科



応用生物プロセス学講座

講師

まきのよしひで
牧野祥嗣

(1970生)

理学博士

(東京工業大学・平10)

■経歴

東京工業大学工学部生物工学科卒 (平 5.3) / 東京工業大学大学院総合理工学研究科電子化学専攻修士課程修了 (平 7.3) / 東京工業大学大学院生命理工学研究科バイオサイエンス専攻博士課程修了 (平 10.3) / 日本学術振興会特別研究員 (東京工業大学DC1) (平 7.4 ~ 10.3) / 東京工業大学研究機関研究員 (平 10.7 ~ 11.3) / 日本学術振興会特別研究員 (大阪大学PD) (平 11.4 ~ 14.3) / 富山県立大学工学部助手 (平 14.4 ~ 平 19.3) / 同大学助教 (平 19.4 ~ 20.3 学校教育法改正による職名変更) / 同大講師 (平 20.4 ~)

専門分野

生化学 / 分子生物学

論文・報告

「シャペロニンと基質ポリペプチドの相互作用」(学位論文)

Engineernig of phenylacetaldehyde reductase for efficient substrate conversion in concentrated 2-propanal. Appl. Environ. Microbiol.(2005)
他

著書

「シリーズ分子生物学6 構造生物学」(共著) (朝倉書店、1998)

所属学会

日本生物物理学会 (平 9 ~) / 日本農芸化学会 (平 14 ~) / 日本蛋白質科学会 (平 16 ~) / 日本生物工学会 (平 16 ~) / 日本バイオインフォマティクス学会 (平 18 ~)

現在の研究課題

- ・還元酵素の耐溶媒化
- ・蛋白質工学、バイオインフォマティクスの手法による、機能性蛋白質の創出